

## きめ細かい調査や集計で 「市民ニーズ」の把握を



黒見節子

**問** 市長の公約に掲げていた市民ニーズの把握はどのような方法で行われてきたのか。

**答** 「地域懇談会」として17会場、「ふれあいトーク」を9回実施し可能な限り市政に生かしてきた。市の各種計画に対する「市民意識調査」は様々な集計を行い公表している。



市民と市長との地域懇談会

**問** 地域資源を活用した農林業振興とは。

**答** 「つやまFネット」で農商工連携を推進してきた。「地産地消

※イートイン……飲食店で買った食料品をその店内で食べること。

推進計画」では情報のデータ化が課題。「官民一体」では民間主導事業への支援継続の見極めが課題である。「森林資源の活用」では大型機械導入や作業道の整備等が必要と考えている。

**問** 生きていく学力をつけていく津山の教育の取り組みとは。

**答** 教員の指導力向上のための予算の確保や、市独自の小学校35人学級編制と少人数指導への市費非常勤講師の配置、また不登校や問題行動への対応として専門家や関係機関との連携を行っている。

**問** 市職員食堂の運営の経過とは。

**答** 食堂は法に基づく職員の厚生制度で設置しており、年平均250万円の赤字。今後は運営形態を「イートイン方式」に変更し、日用品や土産の販売等、より多くの方に利用していただける施設としたい。5月から施設を改修し、7月中旬オープン予定。

## 生活安全道路の確保は万全か 下水処理とし尿処理の合理化は



村田隆男

**問** 防犯灯の整備で町内から町内の長い間、他の自治体との境界付近で受益負担がなく、防犯灯の設置に該当しない箇所は事業化は、特例で危機管理室での管理に移行しては。青色防犯灯は防犯効果が期待できる、町内会への啓発は。また商工業者に防犯灯の設置協力を依頼してはどうか。

**答** 防犯灯の設置の条件は、町内会として設置する意向が必要となるが、ご指摘の箇所への設置については、新たに事業化できるかどうか研究するよう関係各部署に指示する。青色防犯灯は各町内会で検討いただくよう明記し通知している。民間活力の導入は非常に有効であり、趣旨をご理解いただけるよう研究したい。



防犯灯の設置を

**問** 下水道終末処理場とし尿処理施設（供用から30年）はそろそろ更新時期では。合併と浄化による行政システムの合理化を行ってはどうか。

**答** 下水道終末処理場とし尿処理施設のシステムの合理化は、し尿や浄化槽汚泥の収集量と、下水道処理施設への生活排水の流入量の将来予測を確実に行う必要がある。下水道処理施設の能力の現状、下水道投入による影響など合理化による両施設の維持管理コストの低減に向けた調査研究を進め、関係機関と協議していきたい。

◎ 政治家に対し、寄付を出すように勧誘や要求することは禁じられています。